

# 扶桑町モルックルールブック

## ○人数

1チーム1～4人で行う。

## ○コート

モルックコート（3.0×6.0m）で行う。

## ○道具説明

モルック…投げる棒の名称。



スキttl…点数が書かれた木製のピンの名称。



## ○試合の流れ

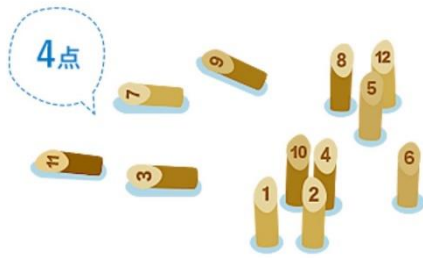
- ①代表者がじゃんけんで先攻・後攻を決める。
- ②チーム内で投げる順番を決め、交互に投げる。（投球ラインはスキttlから3m離れた位置）※投げた後はラインを跨がず、後ろに下がる。
- ③倒れたスキttlは、数字を正面に向け、倒された地点で立たせる。（審判が行う。）
- ④先に30点を先取したチームの勝ち。
- ⑤30点を超えた場合、15点へ減点し、ゲームを継続する。
- ⑥同じチームが3回連続でスキttlに当てられなかった場合は、失格となり相手チームの勝利。

## ○点数のカウント方法

- スキttl1本が倒れた場合…スキttlに書かれた番号が点数となる。



- スキットルが複数倒れた場合…倒れた本数が点数となる。（例：4本倒れたら4点）



- スキットルが完全に倒れていない場合…点数としてカウントはしない。



※ 4番のスキットルが完全に倒れていない場合は10点のみ